

# たかつき市民活動ネットワーク NEWS

2004.6.24 第5号

発行：たかつき市民活動ネットワーク

TEL：090-7348-4525

FAX：072-688-7328

## 2004年度通常総会を開催しました！

5月16日(日)午後1時30分より、高槻市市民公益活動サポートセンターにおいて、2004年度通常総会が開催されました。

正会員総数49名(個人:38、団体:11)中、委任状を含めて、32名の方が出席されました。

進行役は萩原義明さん、議長には魚住正名さんが選出され、鍵谷理事長と各担当理事より、2003年度の事業報告、収支決算報告につづき、2004年度の事業計画、収支予算等が審議され提案通り全会一致で承認されました。

今年度は、昨年度の成果をさらに発展させる方向で、次の活動に取り組めます。

### (1) 市民活動団体のネットワーク促進事業

協働部会を設置し、03年度に実施した「NPO法人大集合」を発展させて、市民活動団体の交流が促進される環境づくりに取り組めます。

### (2) 市民活動団体と行政との連携、協働促進事業

行政と共同で協働事業について検討する場として「(仮称)協働事業研究会」の設置を提案し、モデル協働事業の具体化に取り組めます。

### (3) 市民活動などに関する調査研究事業

研究部会を設置し、市民参加や市民活動促進について、会員による自主的な研究活動に取り組めます。

### (4) 会員同士の交流事業

03年度に引き続き交流部会が中心になり交流サロンを発展させます。

役員は、引き続き次の方に担当して頂きます。

理事長：鍵谷誠一

副理事長(2名):遠矢家永子、萩原義明



理事(6名)：坂田朱美、浜田 伝、日比 徹、  
宮津 昭、山下征紀、山本外志子  
監事(2名)：江畑庄一郎、川崎昭博

## おもしろくて役に立つワークショップ！

総会に引き続き、遠矢さんのリードによる、ワークショップが行われました。

市民活動においてとても大切なコンセンサス(合意形成)実習です。一人ひとりの意見は違ってあたりまえ、多数決ではなく、みんなの合意により一致した意見にまとめてゆく、コンセンサスワークです。

『“市民活動”を行う上であなたが一番大切だと思うこと』というテーマの下に、4グループに分かれて次のような進行で行われ、楽しいスタディでした。

(1)まず、各自が、8つのキーワード、「自己実現」「ニーズ把握」「人間関係」「財源確保」「楽しさ」「目的達成」「健康管理」「社会参画」について、大切だと思う順番に 1から8まで順位をつける。

(2)次に、自分の意見を大切に、意見を変える事を恐れず、安易な妥協はしない。司会や議長はおかない、多数決では決めない、メンバーみんなの合意でグループ決定をする。こんなルールのもとに、議論され、各グループから、決定の内容が紹介されました。結果は千差万別でしたが、笑いにつつまれながらも、市民活動における合意形成の仕方について、全員がなるほどと、納得できた素晴らしいワークショップでした。

# 各部会の活動計画



## 協働部会の 2004 年度の取り組みについて

協働部会担当理事 遠矢 家永子

### ①行政との協働事業を考えるワークショップの開催

2003 年度のフォーラムで、「市民・行政・協働事業ヒント集」を作成しました。ヒント集に掲載した 10 事例をもとに、今後の高槻市における市民と行政との協働事業について具体的なイメージ作りを行います。9月～10月、一般市民に広く呼びかけ3回連続講座として開催する予定です。詳細が決まり次第お知らせしますので、みなさんどうぞご参加下さい。

### ②NPO間のネットワーク促進について

2003年度実施してきた「NPO法人大集合」を、11月ごろに引続き開催します。顔の見える関係からさらに関係を深め、共通の課題を整理する中で、その課題解決に向けて共に行動できる形を模索できる集まりにしたいと思います。

### ③2004 年度「高槻市市民公益活動促進フォーラム」の開催

昨年に引続き、市との共催でのフォーラムを検討します。

## 研究部会発足にあたって

研究部会担当理事 山下征紀

中間支援組織としての性格をもつ、たかつき市民活動ネットワークは本年度から研究機能を持つことになりました。NPO(特定非営利活動促進法)が法案段階での名称が「市民活動促進法」であったことは周知のことです。研究会は「市民参加や市民活動促進について自主的な研究」を目指し“この指とまれ”の呼びかけではじめて参ります。キーワードは顧客第一の「市民」です。どんなテーマを

研究していくのかは、指を触った人達で決めていくことが、その発足の主旨に沿っていると考えています。そして、“やりたい人がテーマを提起し、同志が寄ってチームをつくり、プロジェクト的発想で、進めてみたらと思っています。”研究の周辺に情報と人が集まる“の精神で。別添の研究会申込み書にご記入の上、是非ともご参加ください。キックオフミーティングで意見交換から始めていきます。

## 交流部会(交流サロン)の方針

交流部会担当理事 日比 徹

“継続は力なり”と言われております。今年も、志を持った人々が、先ず集まって、知り合い、意見・考えの違いを理解し、課題の認識を深め、市民活動に結び付けていきたいと思ひます。

サロン参加者の輪を広げるために、市民(活動家)・活動団体に開催案内を出し、ネットワークの会員拡大に努力します。サロンのテーマは、現在の社会の課題・問題をフレキシブルに取り上げたいと思ひます。開催は、1ヶ月に1回、第1または第3土曜日を予定しています。

- 第8回 市民協働部市民参画室長 平野さん  
“こんな高槻市にしたい”(日程調整中)

< 予定テーマ >

- NALC 全国高齢者生活意識調査結果 (萩原さん)
- 社会福祉への想いと施設の見学(るんに)
- 社会活動に対する想い (岡本茂議員、橋本紀子議員、釈さん)
- 市ファミリーサポートセンターの状況(行政)

## 『会員PRコーナー』

今回から新しく会員さんの自己紹介を兼ねたPRコーナーを設けました。

### NPO法人 高槻子育て支援ネットワーク ティピー

理事長 石井智子

私の子育てこれでいいのかなあ。初めての子育て、不安がいっぱい。誰かとおしゃべりしたい、話を聞いて欲しい。

同じように子育てしている友だちが欲しい。「ティピーはあなたの子育てを応援します」妊婦さん、赤ちゃん連れのママが安心しておしゃべりのできる場所を用意しました。

一人でも安心して、遊びに来てね。

主宰事業「0, 1, 2さい親子のひろば」:  
月、水、木、金よう日のAM10時～PM3時 オープン。

「妊婦さんのつどい」「ママと赤ちゃんのつどい」:各年5回開催。

くわしくはTEL 694-6586までお問合せ下さい。

### NPO 法人 総合レクリエーション工房チャイルドハート

平井 規仁

小学生の時分から地域の子ども会活動に携わり現在で2年ぐらいになります。この対子どもの活動が自分にとって何なのかそれは不明ですが？この活動しか自分には出来る出来ないしそれ以外に知らないのでも現在もこの活動をしています。キャンプやレクリエーションイベントどれも僕の活動テーマの「笑顔」を創る物ばかりです。子ども達の笑顔や、参加者だった子ども達が今ではスタッフとして一緒に活動しているのも嬉しいことですし、子どもやスタッフ一人一人が主人公になれる時間、自分で自分の知らない自分を見つける瞬間、自分の可能性を信じていたあの頃、自分が小さい頃に出来なかった事をさせてやりたい、しかし生活の糧にならないのが大変です。

### NPO法人 るんびに

事務局長 松尾正隆

昨今の新聞記事の社会面には、児童虐待、児童による凶悪殺人等々目に余る事件が起こっている。

また、不登校児は減少傾向との報道あるも13万人を数えている。

このような事件の背景を考えると、行政の応急処置のみでは根本問題の解決にならない。せめて高槻市の地域の中で、子どもたちが安心して通学でき、教育のあり方も独自性を打ち出して、伸び伸びと学べる環境づくり、そして、住環境も抜本的に見直しをはかり経済、商業主義に走らない街づくりが急務と考えている。

「当法人るんびに」は、ネットワークの中で、NPOとNPOが協働して連携を取りながら、行政との「協働事業」を具体化、実現を図りたいと願っている。

### おやこふれあい活動クラブ「めだか」

菘田彌生

・活動分野

- (1) 市の社会福祉事業の援助活動  
高齢者福祉施設センターにおいて
- (2) 環境美化活動(芥川河川敷の清掃)
- (3) 子どもの健全育成活動・0～6才児の親子を対象にした口腔予防相談・歯の食習慣保育推進活動

・活動地域 高槻市の西部(芥川周辺)

・会費 年会費(1200円)

・メッセージ : 地域参加育児グループ(おやこふれあい)を希望で発足しました。深刻な少子化に伴って核家族化も定着している世情ですが、一人より多勢で子育て経験者も共に助け合い、支え合い、声かけ、より良い情報交換等楽しく自立した育児を目標に進めてまいります。

どうぞお声をかけてください。

### 04年3月～6月の主な活動

- 3月20日:第5回交流サロン
- 3月26日:第9回理事会
- 4月17日:第6回交流サロン・自由討議
- 4月23日:第10回理事会
- 4月30日:第11回理事会
- 5月14日:サポートセンター管理運営委員会  
総会
- 5月16日:04年度通常総会
- 5月16日:04年度第1回理事会
- 6月8日:04年度第2回理事会
- 6月12日:市民フォーラムに参加

### 理事会からのお知らせ

今年度から理事会を出来るだけ定例化し、原則として偶数月の第1土曜日に開催することになりました。

<予定>

- 8月7日(土) 14:00～17:00
- 10月2日(土)14:00～17:00
- 12月4日(土) 14:00～17:00
- 2月5日(土) 14:00～17:00
- 4月2日(土) 14:00～17:00

予定を変更することがありますので、傍聴される方は、必ず事前にサポートセンターの掲示板または事務局(鍵谷)に確認して下さい。

### サポートセンターからのお知らせ

- 1、 新年度の運営方針をきめる総会が5月14日開催され、昨年度の経過報告、決算報告の承認。続いて新年度の活動方針・予算などが決まりました。
- 2、 その後の役員会で活動の具体的な進め方を決めました。
  - a, シニア社会活動マッチング事業を6月1日より開始。  
(依頼会員・提供会員を募集・説明会開催・整理のうえマッチングの開始の予定)
  - b, ホームページを4月28日にオープンしました。沢山の方に見ていただいています  
6月15日現在でアクセス数は2835です。  
皆さんの活動のお役に立つよう努力いたします。
  - c, ホームページが閲覧できない方のためニュースレターの発行準備をしています。
  - d, 行政との協働について具体的な打ち合わせに入っています。
  - e, 市民活動団体の協働については昨年同様取組んでいきます。
  - f, 新年度の活動(管理会計)予算は217万円です。(シニアの予算は215万円です)
- 3、 新役員が決まりました。  
運営委員長(坂田朱美) 副委員長(江畑庄一郎) 会計(萩原義明)  
センター長(宮津昭) 監査(川崎昭博・山下政紀)
- 4、 昨年度のセンター利用者は2200人でした。(現在登録団体は53団体です)

利用状況について

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
03年	36	96	255	326	428	176	169	164	154	136	153	278
04年	142	289										

**編集後記** 新年度の方針も決まり、新たな一歩のはじまりです。会報も、より充実したいと考えていますのでご意見を事務局へ。また、会報の編集に参加していただける方を募っています。